

1 消防のあゆみとおもな災害



消防本部庁舎（平成6年開署）

小田原消防150年のあゆみ

年 代	変 遷
江戸時代	小田原藩町火消は 19 町の戸主が組織する。
明治 2 年 5 月	とび職による常備消防夫として組織する。(80 名) ※手当 15 円/年、出場毎に 2 銭の弁当料を支給
明治11年 4 月	小田原町全域に町設消防組として組織する。(19 組、600 名)
明治17年 1 月11日	出初式を初めて西海子(現在の南町)で挙行する。 ※腕用ポンプ
明治27年 2 月 9 日	消防組規則制定に伴い、小田原公設消防組を組織する。(5 部、580 名) ※手押しポンプ
明治41年	小田原消防組を組織する。(24 ヶ分隊(2 ヶ分隊とび職の破壊消防含む)、組頭以下 770 名) ※ガソリンポンプ 11 台、手押しポンプ 11 台
昭和 5 年10月 1 日	小田原町消防組を改組し小田原町常設消防部を発足する。(組頭以下 122 名) ※望楼設置、フォード消防自動車 3 台
昭和14年 4 月 1 日	消防団令に基づき消防組を改組し、小田原町警防団として組織する。
昭和16年	前年の市制施行に伴い、小田原市警防団として組織する。(1,381 名)
昭和23年 3 月 7 日	消防組織法施行に伴い、警察行政より分離して小田原市消防本部、消防署並びに消防団を設置、自治体消防を発足する。 組織：消防長以下37名、消防団15個分団、特設 2 個分団 1,237名 設備：消防車 6 台 設置場所：小田原市幸 1 -138
昭和26年 7 月16日	足柄出張所を設置する。 組織：消防職員16名 設備：消防車 2 台 設置場所：小田原市多古644 消防本部の係を庶務、予防、消防の 3 係とする。
昭和31年 6 月 4 日	川東分署を設置する。(消防職員定数82名) 組織：消防職員16名 設備：消防車 2 台 設置場所：小田原市国府津2493 足柄出張所を足柄分署に改める。
昭和35年 7 月 1 日	救急車 1 台を本署に配備し、救急業務を開始する。
昭和36年 5 月25日	西分署を設置する。 組織：消防職員16名 設備：消防車 2 台 設置場所：小田原市南板橋 2 -255 足柄分署を北分署に、川東分署を東分署に改める。
昭和38年 4 月 1 日	西大友分遣所を設置する。 組織：消防職員 8 名 設備：消防車 1 台 設置場所：小田原市西大友 9
昭和46年 4 月 1 日	橋町合併に伴い、消防団を22個分団732名とする。
昭和63年 4 月 1 日	城北分署を設置する。 組織：消防職員20名 設備：消防車 2 台、救急車 1 台、連絡車 1 台 設置場所：小田原市栢山3017- 2 消防職員定数を186名とする。
平成 6 年 8 月 1 日	消防本部を小田原市前川183-18に移転する。 構造：鉄筋コンクリート造 3 階建塔屋付 延床面積：3,931.8㎡ 旧庁舎を中央分署とする。
平成18年 8 月 1 日	中央分署及び西分署を統合し南分署を設置する。 構造：鉄筋コンクリート造 4 階建 設置場所：小田原市南町 1 -9 -36
平成25年 3 月31日	消防の広域化により南足柄市及び足柄上郡 5 町(中井町、大井町、松田町、山北町及び開成町)から消防事務を受託する。 ・ 1 本部 2 署 2 分署 7 出張所で、職員数353名の配備態勢となる。 ・ 署所の名称を改める。小田原消防署、南町分署、荻窪出張所、国府津出張所、栢山出張所、西大友出張所、足柄消防署、松田分署、岡本出張所、山北出張所、中井出張所を配置する。 ・ 機構改革により、消防総務課を総務係と財務係とする。広域調整課(広域調整係、消防団係)を新設する。 ・ 警防課を警防計画課(計画係、装備係)に改める。救急課(救急対策係)を新設する。情報司令課(情報管理係、司令係)を新設する。消防署管理調査係を廃止し、消防課を新設する。警備課を警防課に改める。 ・ 小田原消防署に高度救助隊を発足する。
令和 2 年12月17日	岡本出張所を建て替える。 構造：鉄筋コンクリート造 2 階建 延べ面積：611.83㎡ 設置場所：南足柄市岩原1025- 5
令和 3 年 2 月16日	国府津出張所及び西大友出張所を廃止し成田出張所を開設する。 構造：鉄筋コンクリート造 2 階建 延べ面積：1,116.21㎡ 設置場所：小田原市成田923- 2
令和 6 年 1 月19日	山北出張所を建て替える。 構造：鉄筋コンクリート造 3 階建 延べ面積：744.24㎡ 設置場所：山北町山北2056- 1



出初式の様子（年代不明）

消防の広域化について

平成 25 年 3 月 31 日、小田原市消防と足柄消防組合は統合し、県西地域 2 市 5 町（小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町及び開成町）を管轄する「新たな小田原市消防」としてスタートしました。

新体制のもと、災害対応力の強化や行財政運営の効率化など、消防の広域化による効果を最大限に活かし、火災などに強い安心して暮らせるまちの実現を目指して、これからも消防職員一丸となって取り組んでいきます。

～ 消防の広域化の経緯 ～

年 月	内 容	所 管
平成 18 年 6 月	「消防組織法」を一部改正	総務省消防庁
平成 18 年 7 月	「市町村の消防広域化に関する基本指針」告示	
平成 19 年 3 月	「広域消防検討分科会」を設置	県西地域広域市町村圏協議会
平成 19 年 5 月	「市町村の消防の広域化検討結果報告書」作成	神奈川県
平成 19 年 5 月	広域化のメリット・デメリットを整理（広域消防検討分科会）	県西地域広域市町村圏協議会
平成 20 年 3 月	「神奈川県消防広域化推進計画」を策定	神奈川県
平成 22 年 3 月	「広域消防グランドデザイン」作成（広域消防検討分科会）	県西地域広域市町村圏協議会
平成 22 年 4 月	「消防広域化検討部会」を設置	神奈川県西部広域行政協議会
平成 23 年 2 月	「消防広域化検討結果報告書」作成（消防広域化検討部会）	
平成 23 年 8 月	消防の広域化に向けた新たな協議組織への参画を表明	
平成 23 年 9 月	「神奈川県西部消防広域化協議会」の設置	神奈川県西部消防広域化協議会
平成 24 年 1 月	全ての協議項目を確認し各市町が参画表明	
平成 24 年 3 月	「足柄消防組合の解散に係る協議について」議決	足柄 1 市 5 町各議会
平成 24 年 4 月	「神奈川県西部広域消防運営計画」の承認	神奈川県西部消防広域化協議会
	「消防事務の委託に関する規約」の承認	
平成 24 年 6 月	「消防事務の委（受）託に関する協議について」議決	県西地域 2 市 5 町各議会
平成 24 年 7 月	2 市 5 町の首長による「消防事務の委託に関する規約締結式」が挙行され、消防の広域化が正式に決定	神奈川県西部消防広域化協議会

歴代消防長

代名	氏名	就任・退任年月	
初代	永野 林次	昭和23年 3 月	昭和30年 3 月
2	荻窪 幸六	昭和30年 4 月	昭和36年 9 月
3	二見 衡平	昭和36年10月	昭和40年 6 月
4	小野 菊造	昭和40年 7 月	昭和44年10月
5	勝間田 熊雄	昭和44年11月	昭和47年 5 月
6	遠藤 英昭	昭和47年 6 月	昭和62年 3 月
7	内藤 慶一	昭和62年 4 月	昭和62年11月
8	中村 満	昭和62年12月	平成 5 年 3 月
9	中村 久雄	平成 5 年 4 月	平成 8 年 3 月
10	高橋 廣毅	平成 8 年 4 月	平成 9 年 3 月
11	塩塚 喜六	平成 9 年 4 月	平成13年 3 月
12	大木 徹	平成13年 4 月	平成14年 3 月
13	二見 泰亘	平成14年 4 月	平成16年 3 月
14	椎野 清一	平成16年 4 月	平成18年 3 月
15	府川 利明	平成18年 4 月	平成19年 3 月
16	中村 章	平成19年 4 月	平成20年 3 月
17	日比野 満雄	平成20年 4 月	平成22年 3 月
18	木目田 和義	平成22年 4 月	平成24年 3 月

代名	氏名	就任・退任年月	
19	鈴木 元	平成24年 4 月	平成25年 8 月
20	本多 高弘	平成25年 9 月	平成26年 3 月
21	都筑 正宏	平成26年 4 月	平成27年 8 月
22	守屋 伸彦	平成27年 9 月	平成29年 3 月
23	穂坂 明利	平成29年 4 月	令和 2 年 3 月
24	岸 成典	令和 2 年 4 月	令和 4 年 3 月
25	渋谷 精二	令和 4 年 4 月	令和 5 年 3 月
26	高橋 貴博	令和 5 年 4 月	令和 6 年 6 月
27	黒柳 幹雄	令和 6 年 7 月	令和 8 年 3 月
28	諸星 喜則	令和 8 年 4 月	～

歴代消防署長（小田原）

代名	氏名	就任・退任年月日
初代※	永野 林次	昭和23年 3 月 7 日 ～ 昭和30年 8 月 4 日
2 ※	荻窪 幸六	昭和30年 8 月 4 日 ～ 昭和35年 4 月15日
3 ※	二見 衡平	昭和35年 4 月15日 ～ 昭和38年 1 月 8 日
4 ※	小野 菊造	昭和38年 1 月 8 日 ～ 昭和40年 7 月 1 日
5 ※	勝間田 熊雄	昭和40年 7 月 1 日 ～ 昭和44年10月18日
6	遠藤 英昭	昭和44年10月18日 ～ 昭和47年 5 月28日
7	中根 清	昭和47年 5 月28日 ～ 昭和57年11月 1 日
8	柴崎 源次	昭和57年11月 1 日 ～ 昭和62年 3 月31日
9 ※	中村 満	昭和62年 4 月 1 日 ～ 昭和63年 3 月31日
10	高橋 廣毅	昭和63年 4 月 1 日 ～ 平成 8 年 3 月31日
11	川口 利雄	平成 8 年 4 月 1 日 ～ 平成 9 年 3 月31日
12	小川 暉隆	平成 9 年 4 月 1 日 ～ 平成11年 3 月31日
13	磯崎 洋三	平成11年 4 月 1 日 ～ 平成13年 3 月31日
14	初瀬川 洋興	平成13年 4 月 1 日 ～ 平成15年 3 月31日
15	府川 利明	平成15年 4 月 1 日 ～ 平成16年 3 月31日
16	中村 章	平成16年 4 月 1 日 ～ 平成18年 3 月31日
17	小関 正男	平成18年 4 月 1 日 ～ 平成19年 3 月31日

代名	氏名	就任・退任年月日
18	鈴木 元	平成19年4月1日 ～ 平成21年3月31日
19	増田 孝幸	平成21年4月1日 ～ 平成23年3月31日
20	大舘 信雄	平成23年4月1日 ～ 平成25年3月30日
21	角田 貢一	平成25年3月31日 ～ 平成26年3月31日
22	守屋 伸彦	平成26年4月1日 ～ 平成27年3月31日
23	米山 喜章	平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日
24	渋谷 精二	平成29年4月1日 ～ 令和2年3月31日
25	小池 和宏	令和2年4月1日 ～ 令和4年3月31日
26	高橋 貴博	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日
27	池上 浩行	令和5年4月1日 ～ 令和7年3月31日
28	諸星 喜則	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
29	石塚 克紀	令和8年4月1日 ～

※ 消防長が兼務

歴代消防署長（足柄）

代名	氏名	就任・退任年月日
初代	葦山 茂	平成25年 3 月31日 ～ 平成26年 3 月31日
2	羽田 榮	平成26年 4 月 1 日 ～ 平成28年 3 月31日
3	岸 成典	平成28年 4 月 1 日 ～ 平成29年 3 月31日
4	久保寺 照雄	平成29年 4 月 1 日 ～ 平成30年 3 月31日
5	遠藤 正美	平成30年 4 月 1 日 ～ 令和 2 年 3 月31日
6	高橋 貴博	令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月31日
7	黒柳 幹雄	令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 6 月30日
8	諸星 喜則	令和 6 年 7 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月31日
9	池上 浩行	令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月31日
10	滝田 嘉彦	令和 8 年 4 月 1 日 ～

おもな災害

年 月 日	災害の種類	被 害 場 所	被 害
昭和 23. 9. 16	アイオン台風	市内全域	死者 2, 負傷者 2, 流出家屋 36, 半流出家屋 14, 道路決壊 11, 河川堤防決壊 44
昭和 24. 5. 10	火 災	緑1 玩具店	全焼 41 損害額 130, 080 千円
昭和 24. 8. 31	キティ台風	市内全域	死者 1, 負傷者 26, 流出家屋及び全壊 103, 河川決壊 4 道路堤防決壊 8
昭和 26. 11. 28	火 災	万年1 木工所	全焼 282, 半焼 10 損害額 151, 440 千円
昭和 30. 2. 21	〃	荻窪 住宅	全焼 4, 部分焼 3 死者 4 損害額 2, 800 千円
昭和 30. 12. 29	〃	緑4 旅館	全焼 1, 半焼 2 損害額 8, 100 千円
昭和 35. 6. 6	〃	久野 住宅	全焼 1, 部分焼 1 死者 1 損害額 715 千円
昭和 38. 1. 9	〃	緑1 家具店	全焼 1, 部分焼 2 損害額 15, 724 千円
昭和 41. 1. 9	〃	多古 中学校	全焼 1 損害額 23, 784 千円
昭和 42. 11. 27	〃	井細田 工場	半焼 1 損害額 182, 263 千円
昭和 43. 3. 27	〃	栄町 教会	全焼 2, 半焼 1, 部分焼 1 死者 2 損害額 19, 831 千円
昭和 43. 4. 23	〃	栄町2 菓子店	全焼 3, 半焼 4 損害額 43, 961 千円
昭和 43. 6. 2	〃	池上 小学校	半焼 1, 部分焼 1 損害額 8, 063 千円
昭和 44. 7. 25	〃	栄町2 レストラン	全焼 1, 半焼 3, 部分焼 2 損害額 42, 358 千円
昭和 45. 1. 19	〃	城山3 中学校	全焼 4 損害額 40, 573 千円
昭和 45. 3. 14	〃	堀之内 電気店	全焼 1, 部分焼 1 死者 1 損害額 9, 275 千円
昭和 45. 7. 3	〃	高田 工場	部分焼 1 損害額 58, 589 千円
昭和 46. 1. 9	〃	中曽根 住宅	全焼 1, 部分焼 6 死者 3 損害額 899 千円
昭和 46. 3. 5	〃	板橋 家具店	全焼 1, 部分焼 5 損害額 64, 279 千円

おもな災害

年 月 日	災害の種類	被 害 場 所	被 害
昭和 47. 3. 16	火 災	扇 町 住 宅	全焼 1, 部分焼 1 死者 1, 負傷者 1 損害額 2, 630 千円
昭和 47. 9. 15 ～16	集 中 豪 雨 台 風 2 0 号	市 内 全 域	死者 2, 負傷者 5, 家屋全壊 2, 橋りょう 流出損壊 2
昭和 48. 4. 19	火 災	高 田 工場倉庫	全焼 1 1, 472 m ² 焼損 負傷者 1 損害額 81, 350 千円
昭和 48. 8. 12	〃	蓮正寺 工場倉庫	全焼 1 1, 728 m ² 焼損 負傷者 1 損害額 207, 510 千円
昭和 48. 10. 7	〃	中 町 1 材木置場	全焼 27, 半焼 1, 部分焼 11 4, 120 m ² 焼損 損害額 209, 800 千円
昭和 49. 1. 23	〃	曾我大沢 小 学 校	全焼 4, 部分焼 1 2, 256 m ² 焼損 損害額 27, 650 千円
昭和 50. 1. 14	〃	小八幡 3 工 場	全焼 5, 部分焼 3 971 m ² 焼損 損害額 15, 000 千円
昭和 50. 3. 24	〃	国府津 3 郵 便 局	全焼 2, 半焼 1, 部分焼 2 460 m ² 焼損 損害額 28, 387 千円
昭和 50. 5. 7	〃	中 町 3 工 場	全焼 3, 部分焼 2 431 m ² 焼損 損害額 25, 897 千円
昭和 51. 1. 20	〃	田 島 寺 院	全焼 1 158 m ² 焼損 損害額 8, 762 千円
昭和 51. 1. 27	〃	板 橋 住 宅	全焼 3, 部分焼 2 268 m ² 焼損 損害額 12, 546 千円
昭和 51. 11. 21	〃	久 野 住 宅	全焼 2, 半焼 1, 部分焼 2 255 m ² 焼損 損害額 16, 652 千円
昭和 51. 12. 8	〃	扇 町 木 工 所	全焼 5, 部分焼 6 498 m ² 焼損 損害額 23, 788 千円
昭和 53. 3. 20	〃	中 町 3 木 工 所	全焼 10, 半焼 3, 部分焼 2 1, 100 m ² 焼損 損害額 66, 605 千円
昭和 53. 4. 11	〃	栄 町 1 事 務 所	全焼 1, 部分焼 3 745 m ² 焼損 損害額 28, 691 千円
昭和 53. 5. 24	〃	扇 町 1 保 護 施 設	全焼 5, 半焼 1 649 m ² 焼損 損害額 19, 038 千円
昭和 53. 6. 23	〃	本 町 4 製 材 所	全焼 2 656 m ² 焼損 損害額 7, 548 千円
昭和 54. 3. 12	〃	南 町 3 住 宅	全焼 3, 半焼 2, 部分焼 3 1, 009 m ² 焼損 損害額 112, 913 千円
昭和 54. 4. 11	〃	小 台 住 宅	全焼 3 267 m ² 焼損 死者 1 損害額 8, 997 千円

おもな災害

年 月 日	災害の種類	被 害 場 所	被 害
昭和54.12.18	火 災	中 町3 木 工 所	全焼6 761 m ² 焼損 損害額 61,621 千円
昭和55.8.15	〃	中 里 住 宅	全焼2, 部分焼2 214 m ² 焼損 死者1 損害額 22,507 千円
昭和56.4.1	〃	久 野 飲 食 店	全焼1 203 m ² 焼損 死者1 損害額 10,924 千円
昭和56.7.11	〃	扇 町 材 木 店	全焼9, 半焼1, 部分焼7 1,290 m ² 焼損 負傷者3 損害額 110,699 千円
昭和57.3.25	〃	南 町 住 宅	半焼1, 部分焼2 738 m ² 焼損 損害額 23,695 千円
昭和61.1.28	〃	久 野 製 材 所	全焼1, 部分焼4 1,088 m ² 焼損 損害額 33,321 千円
昭和63.1.2	〃	下大井 工 場	全焼2, 半焼1 569 m ² 焼損 損害額 99,622 千円
昭和63.2.5	〃	城 山 住 宅	全焼5, 半焼3, 部分焼8 507 m ² 焼損 損害額 27,377 千円
平成2.10.28	〃	入生田 倉 庫	全焼2 205 m ² 焼損 損害額 33,150 千円
平成3.9.4	〃	扇 町 共同住宅	全焼1, 半焼1, 部分焼1 1,148 m ² 焼損 死者1 損害額 46,931 千円
平成4.7.21	〃	寿 町1 工 場	全焼1, 半焼1, 部分焼1 1,327 m ² 焼損 損害額 77,559 千円
平成4.12.14	〃	南 町1 住 宅	全焼4, 半焼1, 部分焼2 409 m ² 焼損 損害額 15,060 千円
平成6.8.11	〃	荻 窪 工 場	全焼2, 部分焼3 1,308 m ² 焼損 負傷者1 損害額 114,459 千円
平成7.10.25	〃	小八幡2 住 宅	全焼4, 半焼1, ぼや4 523 m ² 焼損 損害額 42,989 千円
平成8.3.5	〃	成 田 工 場	半焼1 1,228 m ² 焼損 損害額 267,817 千円
平成9.5.23	〃	久 野 寄 宿 舎	全焼1, ぼや1 487 m ² 焼損 損害額 15,516 千円
平成10.1.23	〃	久 野 工 場	全焼2 533 m ² 焼損 損害額 26,605 千円
平成11.1.21	〃	府 川 住 宅	全焼5 661 m ² 焼損 損害額 17,797 千円
平成11.2.1	〃	飯 泉 住 宅	全焼2, 部分焼1, ぼや3 140 m ² 焼損 死者1 損害額 16,046 千円

おもな災害

年 月 日	災害の種類	被 害 場 所	被 害
平成 11. 2. 17	火 災	小 竹 住 宅	全焼 3, ぼや 2 285 m ² 焼損 死者 1, 負傷者 1 損害額 19, 650 千円
平成 12. 9. 14	〃	石 橋 住 宅	全焼 2, ぼや 2 190 m ² 焼損 死者 1, 負傷者 1 損害額 21, 624 千円
平成 13. 2. 25	〃	小八幡 住 宅	全焼 1, 半焼 1, 部分焼 1, ぼや 1 196 m ² 焼損 死者 5, 負傷者 3 損害額 8, 922 千円
平成 15. 2. 18	〃	本 町 2 店舗併用住宅	全焼 1, 半焼 1 327 m ² 焼損 死者 1, 負傷者 2 損害額 17, 375 千円
平成 15. 3. 12	〃	前 川 倉 庫	全焼 4, 部分焼 2, ぼや 10 2, 608 m ² 焼損 損害額 294, 877 千円
平成 15. 8. 11	〃	飯 泉 工 場	全焼 2, ぼや 2 2, 468 m ² 焼損 負傷者 3 損害額 131, 289 千円
平成 16. 7. 3	〃	扇 町 2 住 宅	全焼 4, 部分焼 4, ぼや 2 265 m ² 焼損 損害額 11, 401 千円
平成 17. 6. 27	〃	小 船 牛 舎	全焼 3 475 m ² 焼損 乳牛 33 頭焼損 負傷者 2 損害額 24, 462 千円
平成 18. 1. 18	〃	下大井 住 宅	全焼 1, ぼや 3 193 m ² 焼損 死者 1 損害額 27, 456 千円
平成 19. 11. 5	〃	根府川 住 宅	全焼 2, 部分焼 3, ぼや 3 240 m ² 焼損 死者 1, 負傷者 1 損害額 14, 149 千円
平成 20. 12. 27	〃	曾我大沢 住 宅	全焼 1 71 m ² 焼損 死者 1 損害額 1, 853 千円
平成 21. 1. 30	〃	荻 窪 店舗兼事務所	半焼 1 82 m ² 焼損 死者 2、負傷者 4 損害額 11, 370 千円
平成 22. 12. 28	〃	栄 町 3 住 宅	全焼 5, ぼや 5 538 m ² 焼損 損害額 18, 614 千円
平成 23. 4. 17	〃	西大友 併 用 住 宅	全焼 3、半焼 1 226 m ² 焼損 損害額 28, 105 千円
平成 24. 2. 17	〃	東 町 5 住 宅	全焼 1, ぼや 2 39 m ² 焼損 死者 1 損害額 1, 019 千円
平成 24. 7. 16	〃	小 船 倉 庫	全焼 1, ぼや 4 404 m ² 焼損 損害額 6, 499 千円
平成 25. 3. 24	〃	寿 町 2 小学校体育館	全焼 1, ぼや 1 720 m ² 焼損 損害額 141, 602 千円
平成 25. 9. 16	〃	扇 町 2 店舗併用住宅	全焼 4, 部分焼 1 659 m ² 焼損 損害額 103, 618 千円
平成 25. 10. 21	〃	南 町 3 住 宅	全焼 3, 半焼 1, 部分焼 1 918 m ² 焼損 損害額 11, 722 千円

おもな災害

年 月 日	災害の種類	被 害 場 所	被 害
平成 26. 7. 31	火 災	中井町井ノ口 店舗併用住宅	全焼 1 775 m ² 焼損 負傷者 3 損害額 111,697 千円
平成 27. 6. 30	〃	上 町 鉄 道 (新幹線車両)	損害額 17,748 千円 死者 2, 負傷者 28
平成 27. 10. 18	〃	松田町寄 納屋・住宅	全焼 3, 部分焼 1 306 m ² 焼損 損害額 18,276 千円
平成 27. 12. 17	〃	南足柄市大雄町 店舗併用住宅	全焼 5, 部分焼 1 658 m ² 焼損 負傷者 1、損害額 33,719 千円
平成 29. 7. 27	〃	南足柄市塚原 倉 庫	部分焼 1 1,153 m ² 焼損 損害額 202,165 千円
平成 30. 8. 24	〃	小田原市東町 遊技場兼寄宿舍	全焼 1 1,036 m ²
平成 31. 1. 9	〃	小田原市清水新田 住宅・共同住宅	全焼 1, 半焼 1, 部分焼 1, ぼや 1 116 m ² 焼損 死者 3、負傷者 2
令和 3. 3. 1	〃	小田原市早川 住 宅	全焼 1, 部分焼 1, ぼや 2 114 m ² 焼損 死者 3

◎ 平成 25 年からの変更事項

- 1 小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町及び開成町における災害記録を記載しています。
(平成 24 年以前は、小田原市のみを記載)
- 2 掲載する災害は、火災・災害等即報要領(昭和 59 年 10 月 15 日消防災第 267 号 消防庁長官)「第 2 即報基準」に基づく、火災・災害等としています。